

1

お客さま・沿線の皆さまへのお願い



ホームや踏切道、車内で緊急事態が発生した際は、列車を止めてください

【事故を防ぐために列車を停止させる設備】

①ホーム上での緊急時には、非常通報ボタンを押してください。

- ・線路内に人が転落・侵入したとき
- ・線路内に大きな荷物を落としたとき



②踏切道内での緊急時には、非常ボタンを押してください。

- ・踏切道内で車や人が立ち往生しているとき
- ・踏切道内に大きな荷物が落ちているとき

③車内での緊急時には、非常通報ボタンを押してください。

- ・列車内で火災が発生したとき
- ・テロ行為(刃物を振り回す・不審な液体や粉末をまかれた)があったとき

(詳細は P.17「ホームの安全対策」、P.18「踏切道の安全対策」、P.19「車内の安全対策」をご参照ください)



駆け込み乗車は危険がいっぱいです

駆け込み乗車は、転倒や列車との接触などのおそれがあります。次の電車のご利用をお願いいたします。



ホームでは黄色い点状ブロックの内側でお待ちください

線路側への接近は、列車との接触や線路内への転落につながるおそれがあります。ご通行の際も、黄色い点状ブロックの内側を歩いてください。また、点状ブロックは、目の不自由なお客さまのための大切な通路です。立ち止まったり、荷物を置いたりしないようお願いいたします。



ホームからものを落としても線路内へは絶対に立ち入らないでください

線路に誤ってものを落とした場合は、必ず駅係員にお知らせください。絶対に線路内には立ち入らないでください。



歩きスマホはとても危険です

スマートフォンや携帯電話などを操作しながらホーム上を歩かれると、ホームからの転落や他のお客さまとの衝突、接触による転倒などのおそれがありますのでおやめください。



ホームには傾きがありますのでご注意ください

ベビーカーや車いすは、ブレーキを確実におかけください。ベビーカーや車いすが線路側に動き始め、ホームから転落するおそれがあります。



手の戸袋への吸い込みにご注意ください

ドアが開く際は、手をドアから離すようお願いいたします。手が戸袋へ吸い込まれ、ケガをする可能性があります。



「声かけ・見守り」にご協力をお願いします

目の不自由なお客さまに対して、声かけによる誘導案内や見守りによる安全確認などを実施しています。ご利用のお客さまには、目の不自由なお客さまを見かけられた際に「声かけ・見守り」のご協力をお願いいたします。



地下駅では避難経路図をご確認ください

地下駅では、万一の火災に備え、ホームに「避難経路図」を掲示していますのでご確認ください。



エスカレーターでは手すりにつかまり、立ち止まってご利用ください

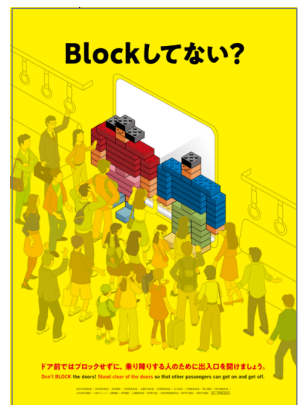
エスカレーターをご利用のお客さまが、「つまづく」「転倒する」事象が発生しています。エスカレーターでは手すりにつかまり、ステップ上の黄色い線の内側に立ち止まってご利用ください。また、乗降口付近では立ち止まらずにお進みください。



共同マナーキャンペーンへのご理解・ご協力をお願いします

関西の鉄道事業者で 1994 年から実施している共同マナーキャンペーンは「みんなで作る みんなの快適」をコンセプトに実施しています。

駅や車内でのマナー向上は鉄道事業者共通の願いです。日頃から各社局それぞれでマナー向上に取り組んでいますが、より多くのお客さまにご理解・ご協力いただくために、19 社局が連携してポスターを掲出しています。



●「鉄道の日 はんしんまつり 2023」を開催

地域の皆さまに阪神電車に親しんでいただくために毎年開催している「はんしんまつり」は、2023年11月19日に尼崎車庫及び尼崎城址公園会場の2か所で開催いたしました。尼崎車庫会場では毎回好評のミニ阪神電車の乗車体験や車掌体験、洗車機通過体験などの体験型イベントを、尼崎城址公園会場では、お子様に好評のレールトイ展示や雪あそび広場を開催しました。



電車と綱引き体験の様子

●絵画コンクール「ぼくとわたしの阪神電車 みんなの絵を大募集!」を実施

本コンクールは、子どもたちが絵に親しむ機会を提供するとともに、絵を描くきっかけとして、もっと阪神電車に親しんでもらえるよう実施しています。19回目となる2023年度は、過去最高となる4,251点もの作品を応募いただきました。

テーマは昨年同様「ぼくとわたしの阪神電車」で、子どもらしい柔軟で自由な発想で、身近な「阪神電車」に夢や理想を盛り込み、描いていただきました。

大賞、準大賞作品を阪神電車の車内吊りポスターとして掲出したほか、全受賞作品を当社ウェブサイトなどで紹介しました。



2023年度大賞作品

●小学校への出前授業

電車を安全にご利用いただくために、沿線の小学校に駅長が出向き、阪神電車の歴史や電車の仕組み、鉄道に携わる駅員や乗務員、保守係員の仕事、鉄道利用時のマナーなどについて出前授業を行っています。2023年度は4校で開催しました。



出前授業の様子

●沿線の新小学1年生に「電車のマナーを守ろう!」下敷きを贈呈

2008年春から、沿線の子どもたちの小学校への入学祝いとして「阪神電車オリジナル下敷き」を贈呈しています。

電車のマナーについて、良い例、悪い例、そして困っている人などをイラストで描くことで、子どもたちが楽しみながら学べる内容となっています。



阪神電車オリジナル下敷き